

## 神奈川エルシー株式会社

〒256-0813 神奈川県小田原市前川 200

〈TEL〉 0465 - 47 - 0231

〈FAX〉 0465 - 47 - 0233

〈メール〉 info@kanagawa-lc.co.jp

〈URL〉 http://www.kanagawa-lc.co.jp

〈設立〉 昭和 63 年 5 月 23 日

〈資本金〉 ¥10,000,000

〈加盟協会〉 社団法人 全国通運連盟, 社団法人 神奈川県トラック協会, 小田原箱根商工会議所



### 営業所・倉庫

#### 小田原営業所

神奈川県小田原市桑原 570 (KMEW 小田原物流センター内)

TEL. 0465 - 43 - 8861 FAX. 0465 - 36 - 3177

#### 八王子営業所

東京都八王子市南大沢 3-21-1 3F (東京ロジファクトリー内)

TEL. 042 - 682 - 2197 FAX. 042 - 682 - 2198

#### 平塚営業所

神奈川県中郡大磯町高麗 3-4-16

TEL. 0465 - 30 - 5570 FAX. 0465 - 30 - 5580

#### 鬼柳物流センター

神奈川県小田原市鬼柳 412 番地

TEL. 0465 - 36 - 5551 FAX. 0465 - 36 - 5553

### 企業沿革

- 昭和 63 年 5 月 - 神奈川エルシー株式会社を設立
- 平成 5 年 10 月 - 第一種利用運送事業(自動車)関自取第 522 号許可取得
- 平成 6 年 2 月 - 資本金を ¥10,000,000 に増資
- 平成 11 年 3 月 - 第二種利用運送事業(鉄道)関自取第 117 号許可取得
- 平成 11 年 4 月 - 平塚営業所を JR 相模貨物ターミナル内に新設
- 平成 14 年 6 月 - 産業廃棄物収集運搬業(神奈川)許可取得許可番号 1405085651
- 平成 22 年 7 月 - 小田原営業所開設(KMEW 小田原物流センター内)
- 平成 25 年 1 月 - 八王子営業所開設
- 平成 25 年 2 月 - 鬼柳物流センター開設

人と技術を磨き、環境に優しい  
安全・確実な物流を提供し続けます。

## Group Company



#### 株式会社ホーヨクライン

神奈川県小田原市前川 200 設立:平成 5 年 4 月 19 日

TEL. 0465 - 46 - 0021 FAX. 0465 - 46 - 0023

倉庫住所:神奈川県小田原市酒匂 1-17-28 倉庫面積:200 坪

保有台数:14t 平(5 台), 14tW(1 台), 4tS 平(1 台), 8t ユニック(4 台), 3t ユニック(24 台)



#### 株式会社アドバンス

長野県松本市大字寿白瀬 2143-2 設立:平成 3 年 3 月 21 日

TEL. 0263 - 86 - 6955 FAX. 0263 - 86 - 6484

倉庫住所:長野県松本市大字寿白瀬 2143-2 倉庫面積:300 坪

保有台数:10t 平(1 台), 6t ユニック(4 台), 3t ユニック(1 台)



#### 越谷エルシー株式会社

埼玉県越谷市南武谷 2-10 (JR 越谷貨物ターミナル内) 設立:昭和 63 年 8 月 1 日

TEL. 048 - 987 - 3552 FAX. 048 - 987 - 1029

倉庫住所:埼玉県越谷市南武谷 2-10 (JR 越谷貨物ターミナル内) 倉庫面積:200 坪

保有台数:14t 平(3 台), 14tW(4 台), 8t ユニック(5 台), 8t 平(1 台), 3t ユニック(8 台), 3tW(2 台)



# 人と技術を磨き、安全・迅速。

## 確実な物流を提供し続け、豊かな社会の実現に貢献します。

私たちは、住宅に関する多くの建築資材の物流を主体に事業を行ってきました。

日々、工事現場や、建築現場へ運びこまれる建材。その形状や材質は多種多様で取扱いに特別な注意が必要なうえ、現場の事情、天候によって大きく左右され、納入日、納入時間などの変更にも、臨機応変な対応を提供しています。

お客様それぞれに合った「最適物流」を追求し、高精度、高効率で価値ある物流サービスを提供し続け、そして社会への貢献を果たしていきます。

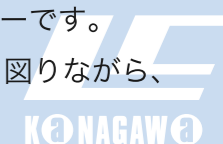
また21世紀は「安全」「環境」の時代とも言われています。安全で信頼性の高いサービスをお届けすると共に、グリーンロジスティクスの推進によって環境保全にも積極的に取り組んでまいります。



### 神奈川エルシーの倉庫業務

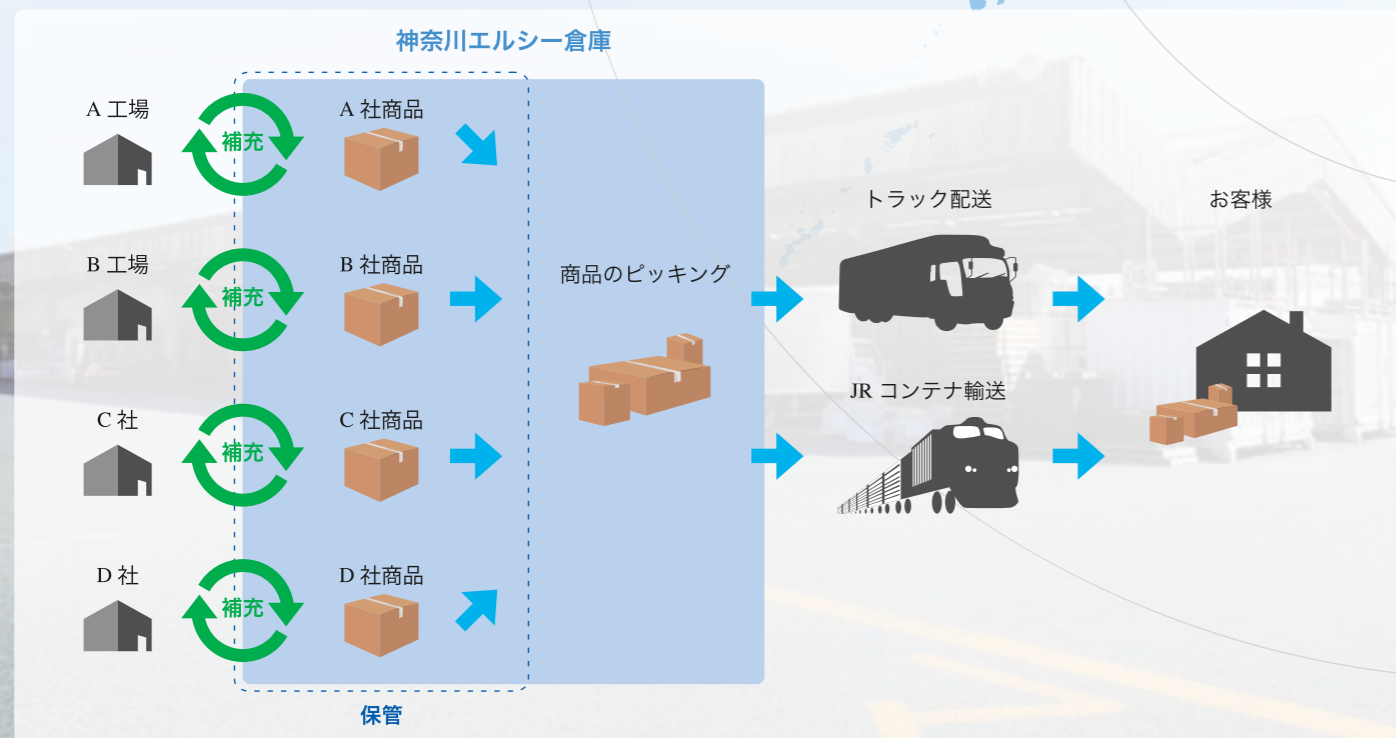
物流をシステムと捉えた時、業務全般を統括する最も有効な施設形態が物流センターです。

この物流センターを倉庫事業の中核と位置づけ、ITとの融合、配送業務との連携を図りながら、効率的で高品質な物流サービスのご提供に努めます。



### DC, TC 機能を併せ持つ物流センター

商品の保管（入庫、在庫管理を含む）業務を中心としたDC（ディストリビューションセンター）と、クロスドッキングに代表されるような、商品の保管を伴わない“通過型”の配送センターであるTC（トランスファーセンター）の機能を兼ね備えた物流センターです。商業物流にも十分対応できる物流センターの構築・運営を積極的に進めています。



### 効率的で環境にも優しい運送にも力を入れています！

神奈川エルシーではモーダルシフトを取り入れ、JRコンテナ輸送によってあらゆる荷物を輸送します。全国に張り巡らされたネットワークによって、安全で確実、かつ迅速にお届けします。トラック輸送だけでは難しい大量の輸送を実現し、環境にも優しい運送を心がけています。



#### 1. 様々なニーズに対応

鉄道利用運送事業者とJR貨物は、一体となってお客様の様々なニーズに柔軟に対応します。



#### 2. あらゆる荷物

少量スポット、小口の荷物から大量輸送までコンテナに積載できます。



#### 3. 環境想い

幹線貨物輸送をトラックから鉄道コンテナ輸送へシフトすると、CO2の排出量が約6分の1になります。最も環境に優しい輸送手段です。



#### 4. 一時留置サービス

「納入日まで少し時間はあるが、予め荷物を送りたい」というお客様は、発着駅で短期間留置できるサービスをご利用いただけます。



#### 5. 当日まで受付

列車の発車当日まで受付が可能なので、緊急な発送が生じた場合も迅速に対応できます。帰り荷確保の心配が不要なため、安心してご利用いただけます。